

# 生成系 AI の応用がもたらす社会的影響について

本研究は生成系 AI の応用が中国と日本社会に与える影響を検討し、その挑戦とチャンス进行分析することを目的とした。AI の社会的影響を深く研究したことで、中国と日本におけるこの技術の発展現状をよりよく理解し、関連する政策制定と社会発展に参考を提供することができる。

①メディアおよびエンターテインメント分野での生成系 AI の使用は、ユーザーエクスペリエンスにどのような影響を与えるか、②コンテンツ生成とパーソナライズされたレコメンデーションのあり方をどのように変えたのだろうか。③教育、医療、金融分野での生成系 AI の活用により、サービスの品質と効率性はどのように向上するか。④関連業界の発展やプロフェッショナルの役割にどのような影響を与えるのか。⑤生成系 AI の広範な応用はどのような社会と倫理問題をもたらしたか。⑥知的財産、偽情報、詐欺などの問題にどのように対処するか。

以上の六つの問題を検討することにより、生成系 AI の応用と社会影響をより全面的に理解することができ、関連領域の意思決定者と研究者に価値のある参考と提案を提供した。

研究内容は主に四つの部分に分けて検討した。芸術と文化の創造、経済と産業の発展、社会と雇用の影響、法律と倫理の問題である。

1. 芸術と文化の創造：生成系 AI は、絵画、音楽、文学などの芸術と文化の分野で広く使用されている。本研究は生成系 AI が中国と日本の芸術と文化創作に対する影響を検討し、それが創作方式、創作範囲と創作価値観念に対する変化を含む。

2. 経済と産業の発展：生成系 AI の技術進歩と応用は中国と日本の経済産業にとって重要な意味を持つ。本研究では、製造業、金融、医療、メディアなどの各業界における生成系 AI の応用状況、および関連産業への影響と発展傾向を分析した。

3. 社会と就業の影響：生成系 AI の応用は社会と就業に深い影響を与える可能性がある。本研究では、生成系 AI が中国と日本の社会構造と就業市場に与える影響を検討し、職場の変化、技能需要の変化と社会不平等問題などを含む。

4. 法律と倫理の問題：生成系 AI の応用は一連の法律と倫理の問題を引き起こした。本研究は、中国と日本の生成系 AI の応用に関する法律と倫理の枠組み、および関連政策と措置の制定と実施状況を分析した。

生成系 AI の応用は社会のさまざまな分野で大きな進展を遂げる可能性がある。しかし、技術の進化と社会課題への対応は並行して進める必要がある。倫理的な観点や社会的な公正を重視しつつ、AI の活用によって社会がより持続可能かつ公平なものになるよう努めることが重要である。